お茶の水聖書学院 NEWS

OBI Ochanomizu Bible Institute

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-1
OCCビル2F
TEL 03-3296-1005
FAX 03-3296-4641
Email: office@obi-net.com
Web://www.obi-net.com
お茶の水聖書学院
お茶の水聖書学院後援会・同窓会

『召された先生方を偲びつつ』

学院長　藤原導夫

今年に入り、ＯＢＩにとって、かけがえのないお二人の方が主のもとへと召されました。お一人は羽鳥明先生、もうお一人は遠藤かおる先生です。

羽鳥先生は本年4月10日、96歳の生涯を終えられました。

羽鳥明先生

先生はすでに故人となられた本田弘慈先生、増田誉雄先生、世良田湧侍先生などと力を合わせて今日に至るＯＢＩを築き上げてこられました。

数年前になりますが、故世良田先生と共に、千葉県市川市にある羽鳥先生のご自宅に伺いました。すると奥様とご一緒に私たちを暖かく迎えてくださり、「これからのＯＢＩのことをよろしくお願いします」と語りかけてくださったことが思い出されます。

ＯＢＩの卒業式には、いつも熱くメッセージを語ってくださったことは多くの方の心に深く刻まれていることでしょう。

遠藤かおる先生

遠藤かおる先生は本年6月1日、53歳の生涯を終えられました。先生はＯＢＩ教会音楽科教師として長年にわたり声楽を担当してくださいました。

5年前に癌が発症し、闘病生活を送られながら、最後のぎりぎりまでＯＢＩで教え続けてくださいました。一昨年秋のＯＢＩが主催する「秋のコンサート」には、「主の祈り」を独唱してくださいましたが、これが最後であるという思いがおありだったのではないでしょうか。実際にそれがＯＢＩで公に歌ってくださる最後となりましたが、集われた多くの方々は異口同音にその感動を言い表しておられました。

私たちは今年10月7日（土）午後2時、お茶の水クリスチャンセンターを会場とし、宗教改革500年を記念し、そしてまた遠藤かおる先生を追悼するコンサートを「秋のコンサート」として計画しております。その趣旨を汲んでくださり、お一人でも多くの方がお集いくださればと願いつつ、ご案内申し上げます。

サマー・スクーリング

主の優しさを思い涙することも

聖書科
正科
安佛理恵

7月3日4日千葉県市川市の山崎製パン株式会社総合クリエーションセンターにてＯＢＩサマー・スクーリングが行われました。

『信仰の在り方を振り返る』と題して講師の堀肇先生による講義「せっかくの悩みだから」「身を削りすぎないように」「解釈しない優しさを」「共に生きる誰かが」をお聞きし、グループでの分かち合いと質疑応答を持ちました。

「苦しみにあったことは、私にとってしあわせでした。私はそれであなたのおきてを学びました」（詩篇119篇71節）。世にあっては患難がありますが、すでに世に勝たれた主イエス様は「わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます」（マタイ28章20節）と言われます。御言葉を覚え、愛する兄弟姉妹との学びの中に主の優しさを思い涙することもありました。

上　授業風景「信仰の在り方を振り返る」堀肇師
下　夕食後の自由な交わり

今回のスクーリング会場の近くには江戸川が流れ自然豊かで、快適な建物、美味しいお食事、学友とのゆっくりとした話し合いの時も与えられ、恵み・感謝の二日間でした。「兄弟たちが一つになって共に住むことは、なんというしあわせ、なんという楽しさであろう」（詩篇133篇1節）。

教会音楽デー

賛美について考えを深める

教会音楽科
レッスンコース
北川順子

ＯＢＩ教会音楽デーでは、藤原導夫先生の講義を通して、教会の礼拝における賛美について思い巡らし、考えを深める感謝の時となりました。

①自らの教会の礼拝や賛美の在り方を絶体視することは、他の礼拝スタイルや賛美への理解や対話の機会を失ってしまう。②教会を構成する私たちは不完全な者であり、時代や文化により礼拝賛美も変化している。③私たちに今与えられている良きものを継承しつつ、真に必要があるのであれば改革にも取り組んでいくスピリットの必要性。④その場合にも、第一に神を、第二に人をという秩序・順序に留意することが大切である。

賛美の好みにより、通う教会も分れてしまうという現象もあるとのこと。解決策として、伝統的讃美歌中心の礼拝とワーシップ・ソング中心の礼拝とに時間帯を分け、そのニーズに応えている教会もあるとのこと。共に礼拝を捧げる恵みという観点からは残念にも感じられました。

2017年7月8日（土）教会音楽デー
「教会における音楽を考える」藤原導夫師

新入学生

教会音楽科の先生方も参加された懇談会では、各教会の礼拝賛美の様子を分かち合いました。いつまでも残る賛美は、聖書の御言葉に沿っていること、歌詞を大事にしていること、歌詞とメロディーがふさわしく合致していることなどを学び取ることができました。

週二回、五科目の講義はどれも魅力溢れる内容です。聖書の背景をじっくり知ることができる「新約聖書概説」、細やかに聖句を調べて読み味わうことのできる「詩篇の講義」、実際生活にも生かせる「キリスト教カウンセリング特論」、壮大なキリスト教会の歴史を見ることができる「教会史」、若き日のゼミでの学びを思い起こさせる「牧会学」。そして、後期から受講する「キリスト教倫理」は、どのような学びとなるのか期待に胸膨らませています。

今、三か月が過ぎ夏休みに入っていますが、学びの充実感に浸り続けたいとの思いから、週一回、ＯＢＩの教室に通い自習しています。改めて、学院の学びの充実感は何だろうかと問われたら、それは「聖書に生き、成熟したクリスチャン人生を楽しめること」と確信します。静かな教室空間で、貴重な書物に目を通しながら、九月からの学びの再開を心待ちにしています。

六十の手習い

聖書科
正科
慶徳正好

六〇歳半ばを過ぎてから始めるお茶の水聖書学院での学びに、恐れと不安で一杯の入学式でした。しかし、四月から始まった実際の学びを続けるうちに、それも完全に払拭されました。

課題に取り組む喜び

教会音楽科
総合コース
謝 麗香

私は、小脳の機能低下というハンディキャップがあり、歩行困難があります。けれども、今年から始めた総合コースの学びはとても楽しく通っています。

オルガンのレッスンでは、「主よ、終わりまで」の前奏曲、声楽では、ヘンデルの「主よ御手をのべたまえ」などの課題に取り組んでいます。クラス授業の賛美歌史では、今まで知らなかった曲を学ぶことができ感謝です。

今ＯＢＩで学んでいることが、教会だけでなく、私の信仰生活にも役に立つことを期待しつつ、学びを続けたいと思っています。

遠藤かおる先生追悼

歌声は永遠に消えず

聖書科
卒業生
三浦喜代子

三十年以上も前ですが、私は松原湖バイブルキャンプで、カウンセラーなどでよく奉仕をしていました。

ある年の夏、広いキャンプ場の隅々にまで響き渡る歌声が聞こえてきました。明澄なお声は心の奥深く染み入りました。私はひそかに「松原湖の歌姫」と名づけて楽しみました。まだ独身時代のかおる師が賛美していたのでした。

時は過ぎて数年前、小さなきっかけから音楽科に導かれ、かおる師のご指導を受けることにな

りました。「ＯＢＩの歌姫」になられた先生と再びお会いできるとは思いもよらないことでした。

その年のクリスマスに、娘の教会でかおる師と内藤真奈師によるコンサートが開かれました。私は飛んでいきました。お茶の時、かおる師はお皿からこぼれ落ちるほどスイーツを山盛りにして、勢いよく召し上がっておられ、隠れた一面を知って親しみを深くしました。その翌年に初めて手術されたのでした。

厳しい闘病の続く中、先生は音

遠藤かおる先生
2015年秋のコンサート

ひとつろくに取れない私に、忍耐強くかかわってくださいました。

今私は天の軍勢とともに賛美する「御国の歌姫」の歌声を聞き続けています。

学窓トピックス

●実践神学各論がん哲学外来・メディカルカフェ初級コース

順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授樋野興夫氏をお迎えして6月20日より5回連続の公開講座を開催。参加者53名。

●第20回サマー・スクーリング

7月3日（月）～4日（火）、山崎製パン総合クリエーションセンターにて、堀肇師をお迎えして、『信仰の在り方を振り返る』をテーマとして開催。参加者45名。

●第18回教会音楽デー

7月8日（土）、藤原導夫師により『教会における音楽を考える』と題して開催。参加者24名。

●秋のコンサート

10月7日（土）午後2時よりＯＣＣ8階チャペルにて、宗教改革５００年を記念し、また遠藤かおる先生を追悼し、教会音楽科の教師と学院生によるコンサートを行います。

ご献金者名（五十音順）

（２０１７年４月１日～２０１７年７月31日）

皆様の尊いご献金を心より感謝申し上げます。

阿部幸平　安佛理恵
阿久津千枝子
有田貞一・美榮子
伊地智惠子
伊藤洋子　石井由紀
飯島多稼夫
石塚幸子　岩渕勲
上田留美子
植木朋子　尾原光彦
落合秀美　奥村輝夫
奥津晃・榮子
小野沢恵子
柏俣朝子　加納桃子
掛飛吉史　春日一海
神田正吾　北川順子
北城恪太郎
鬼京由紀子
倉内一壽　倉沢薫代
慶徳正好　佐藤優子
佐藤光　佐藤敬
嶋崎岳史　杉山礼子
須子都　鈴木芳宜
仙波昌代　関口悦子
関守栄子　高橋和子
髙沢茂雄　田中美恵
田村雅志　戸川正子
戸川偕生　永澤良子
中島總一郎
中平悦子　西口修八
日名富子　福井ちよ
藤村陽子　堀口容子
藤原導夫・智子
堀肇　松﨑ひかり
真鍋雅美　町田恵子
丸山幹夫　三井裕幸
森井あずさ
宮崎誉　山本しづか
山崎龍一　山口正一
米田由起子
吉野俊子　村上理恵
脇坂勇　渡邊清
市川北バプテスト教会
新松戸キリスト教会
鶴瀬恵みキリスト教会
中山キリスト教会
山崎製パン株式会社